

令和7年度 第5回吹田市政策調整会議概要

日 時：令和8年（2026年）2月4日（水）午前10時～午前11時

場 所：吹田市役所 高層棟4階 特別会議室

出席者：春藤副市長、辰谷副市長、山下総務部長、今峰行政経営部長、伊藤理事

所 管：【都市計画部（計画調整室）】

清水部長、大椋次長、木村室長、田中総括参事、赤池参事、工藤主幹、堺主査
【市民部（市民自治推進室）】

大山部長、森田次長、田中参事、村山主幹

【土木部（総務交通室）】

眞壁部長、野口次長、石本参事、鈴木主幹

案 件	北千里駅前再整備について
担当及び関連部局	都市計画部（計画調整室）、市民部（市民自治推進室） 土木部（総務交通室）
【案件概要】 北千里駅前再整備について、事業の検討状況を報告し、区域内で市が要望する公益施設の規模・配置の確認を行うもの。	
【所管部の考え方】 平成28年度（2016年度）に、市民等の多様な意見を受けて「北千里駅周辺活性化ビジョン」を策定し、再整備の基本的な方向性をとりまとめ、平成29年度（2017年度）の企画会議において、民間施行の市街地再開発事業を視野に入れた再整備手法の検討を進めることについて方向性の確認を行った。 平成30年度（2018年度）から令和3年度（2021年度）にかけて、市街地再開発事業の検討を行った結果、事業の成立が見込まれること、また、令和4年（2022年）4月には、地権者において北千里駅前地区市街地再開発準備組合（以下「準備組合」という。）が設立されたことから、令和4年7月の政策会議において民間施行の市街地再開発事業として、都市計画決定などに向けた取組を進めることについて確認した。 また、令和5年（2023年）10月から北千里駅前のまちの将来像を地域住民と考えるため「北千里駅前まちづくり意見交換会」（図1）を開催しており、当該意見交換会の中で、準備組合による計画概要（案）の説明や、「室内交流・活動」をテーマとして、整備予定の公益施設に求める機能や規模に関する意見聴取を実施した。 都市計画決定後は、準備組合において事業計画認可に向けた資金計画や基本設計などに着手することから、地権者である本市も整備を予定する公益施設の規模・配置などを、事業計画等を作成する際の条件として準備組合に提示する必要があるため、地域住民等の意見及び地域の現状や課題を踏まえた要望を行うもの。	

【質疑概要】

意見： コミュニティセンターは、まちなかりビング北千里の中にある公民館と機能的に近しいものがあり、他のコミュニティセンターと同程度の面積が必要なのかどうか、必要機能を整理した上で面積を算定すべき。公民館の諸室を踏まえて、不足する機能を補うという視点で、検討してほしい。

また、他の地権者の要望状況に応じて、公益施設の整備も柔軟に考えていく必要があると考える。他の地権者とも再開発後の在り方について、しっかり協議を進めるようお願いしたい。

意見： 北千里駅前の再開発事業が進むことで、周辺の老朽化したマンション等の建て替えが進み、地域のニーズも変わってくることが想定される。駅前という利便性の高い土地を市として確保できるよう要望しておいた上で、今後の社会情勢の変化を踏まえた施設整備となるよう、柔軟に検討を進めてほしい。

【結果】

本件は承認された。会議での意見を踏まえて、取組を進めること。